

85 歳以上の乳癌患者の周術期の検討

1. 研究の対象

2013 年 1 月～2018 年 9 月に当院で乳癌と診断された 75 歳以上の方

2. 研究目的・方法

2013 年から 2018 年の間に手術を受けた 85 歳以上の超高齢乳癌患者さんの周術期の合併症等を調査し、若年高齢者との比較をすることで、超高齢乳癌患者さんに対する手術の安全性を検討します。併せて、同時期に乳癌と診断されたが手術を受けなかった同年齢の患者さんのデータも検討します。これらのデータは、カルテ記載内容から集積します。

研究期間：倫理委員会承認後～2019 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、乳がんの治療内容、手術合併症、再発の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

乳腺外科 小川佳成

〒534-0021

大阪市都島区都島本通 2-13-22

電話 06-6929-1221 (代表)